

2月の予定



2025年1月7日
野毛山幼稚園

月主題 月のねがい

今月の聖句

主題	年少くるみ組	年中すずらん・年長ゆり組
響き合う	祈りが習慣となり、自分や家族のことを祈ろうとする。	イエスさまとのつながりを一人ひとりが感じて過ごす。
	気の合う友だちと遊び、気持ちが通じる楽しさを感じる。	お互いに存在を認め合い、相談しながら、時間をかけて思いを実現していく過程を楽しむ。
	寒さの中にあっても、草木が春の準備をしていることに気付く。	冬の自然の中に次の季節への備えを知る。

わたしは弱いときにこそ強いからです。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 12章10節

今月の聖書の言葉は使徒パウロの言葉です。パウロの名前はたびたび聞いたことがあると思います。パウロは投獄されたこともあり、鞭打たれたり、災難に遭ったり、大変なことがたくさんありました。パウロは人間味あふれる人でしたが、苦勞が絶えなかった人です。パウロは、自分を実に弱い存在だと思っていました。弱いけれども、神さまによって強められたのだということもわかっていました。今月の聖句は自分の弱さを自覚して、神さまの偉大な力にすべてを任せたパウロの、心の底から湧きあがってきた言葉です。自分の弱さを知っている人だけが、神さまの強さを引き寄せることができるのです。パウロも自分の弱さの中で神さまに助けられました。またその弱さゆえに、彼には常に助け手が与えられていました。弱さゆえに悩むことがたくさんありますが、何とか乗り越えていきます。パウロがいなければ、キリスト教はなかったと言われています。パウロには多くの困難があったからこそ、神さまの福音を伝えるという大きな仕事のできたのかもしれませんが、神さまから見ると、私たちの弱さは単に取り去るべきものではなく、神さまに頼るための賜物であり、神さまの力をいただくために与えられたことだと思います。

予定

日	曜	予 定	備 考
5	水	2月誕生会	11時20分降園
11	火	信教の自由を守る日(建国記念の日)	休 園
14	金	ランチなし	11時30分降園
15	土	のげやまミュージアム	子どもたちの作品を通して一年間の成長を見ていただく 全保護者参観 です。この日のために一生懸命準備します。一日しかありませんので、ご予約ください。詳細後日
17	月	振替休園	休 園
24	月	天皇誕生日	休 園
25	火	大人と子供のための読み聞かせの会	詳細後日
27	木	年長ゆり組 卒園遠足(新江ノ島水族館)	年中・年少組は休園



年 少(くるみ組)	年 中(すずらん組)	年 長(ゆり組)
思いきり身体を動かして遊ぶ。	自分の考えたこと、感じたことを身体やことばで表現する。	一人ひとりが自分なりの目標を持ち、それに向かって最後までやりとげようとする。
友だちとごっこあそびを楽しむ。	思いきり身体を動かして遊ぶ。	友だち同士、お互いの考えを出し合い、受け入れてあそびを深めていく。
楽しく造形活動をする。	みんなで一緒に活動することの楽しさを知る。	寒くても戸外に出て身体を動かして遊ぶ。
曲にあわせて歌ったり、踊ったりする。	楽しく造形活動をする。	友だちのがんばりや、良いところを認めあったり、友だちの成功を喜ぶ。
楽しく歌ったり、聴いたりする。	友だちとのつながりを深める。	作り上げる喜びを味わう。
進級することへの期待を持ち始める。	友だちとイメージを出し合って遊ぶ。	のげやまミュージアムに向けて活動し、たくさんの人との関わりを深める。
春が準備をしていることを知る。	たくさんの本や紙芝居に親しむ。	小学校に対する期待を持ち、残りの幼稚園生活を見通しをもって進める。
	楽しく歌ったり、聴いたりする。	わからないことや不思議に思ったことを調べる。
	進級することへの期待を深める。	卒園遠足を通して幼稚園での楽しいことをいっぱいにする。
	春が準備をしていることを知る。	自然の営みの不思議さや美しさに気づく。
		春が準備をしていることを知る。